

- 問1 北米と欧州の主要国の貿易について述べた次の文のうち、輸出総額が約5000億ドルであり、品目別割合において「原油」が16.3パーセントと最も高い比率を占めている国として正しいものはどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 世界最大の経済規模を誇り、航空機などの高度な機械類の輸出が中心であるアメリカ | 2. 北米自由貿易協定 (USMCA) を通じて、自動車部品の輸出を急増させているメキシコ | 3. 広大な国土に豊富なエネルギー資源を持ち、アメリカへのパイプライン輸送も盛んなカナダ | 4. EU内での貿易が活発で、高級ブランドの化粧品や医薬品などの化学工業製品に強みを持つフランス |
|---|---|--|--|
- 問2 アメリカ合衆国の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ郊外に位置し、スタンフォード大学などの研究機関と連携しながらIC（半導体）やソフトウェア開発などの企業が数多く集まっている地域を何と呼びますか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|------------|
| 1. サンベルト | 2. ピッツバーグ | 3. デトロイト | 4. シリコンバレー |
|----------|-----------|----------|------------|
- 問3 北アメリカ大陸における年間降水量の分布について、農牧業の形態を分ける大きな境界となっている経線はどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 西経100度 | 2. 東経135度 | 3. 東経100度 | 4. 西経135度 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
- 問4 2015年のアメリカ合衆国と日本・中国の貿易関係について述べた文として、統計上の事実と一致するものはどれですか。なお、同年における日本からアメリカへの輸出額は約1343億ドル、アメリカから日本への輸出額は約640億ドルであり、中国からアメリカへの輸出額は約4841億ドル、アメリカから中国への輸出額は約1167億ドルであったものとします。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|----------------------------------|
| 1. アメリカと中国の貿易額の差よりも、アメリカと日本の貿易額の差の方が大きい。 | 2. アメリカから中国への輸出額は、日本からアメリカへの輸出額を上回っている。 | 3. アメリカは、日本に対しては貿易黒字だが、中国に対しては貿易赤字である。 | 4. アメリカは、日本と中国の両国に対して貿易赤字の状態にある。 |
|--|---|--|----------------------------------|
- 問5 世界の地形は、地殻変動の活発さによっていくつかの地域に分けられます。北アメリカ大陸西側のロッキー山脈周辺と、ヨーロッパ中央部の平原の地形的な違いを説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. ロッキー山脈周辺は浸食が進んだ古期造山帯であり、中央平原に比べてなだらかな山地が広がっている。 | 2. ロッキー山脈周辺はプレートの子が活発な新期造山帯であり、中央平原に比べて地形が険しく標高が高い。 | 3. ロッキー山脈周辺はプレートの内側に位置するため、中央平原に比べて火山活動が活発で標高が低い。 | 4. ロッキー山脈周辺は地震や火山活動がほとんどない安定陸塊であり、中央平原に比べて地盤が安定している。 |
|--|---|---|--|
- 問6 北アメリカの大平原（グレートプレーンズ）などにおいて、地下水をくみ上げ、大型のスプリンクラー装置を回転させて円を描くように散水する農業手法が見られます。このように、河川や地下水などの水源から人工的に農地に水を引いて供給することを何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|--------|
| 1. 干拓 | 2. 二毛作 | 3. かんがい | 4. 段々畑 |
|-------|--------|---------|--------|
- 問7 アメリカ合衆国の農業において、広大な敷地に柵を設け、大量の肉牛を並べて集中的に管理する「フィードロット」が設けられる主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 1. 広大な草原で牛を自由に歩かせて自然に成長させるため | 2. 自給用の作物を栽培しながら少数の家畜を飼育するため | 3. 乳製品の原料となる生乳を大量に生産するため | 4. 短期間で肉牛を肥育させて効率よく出荷するため |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------|---------------------------|
- 問8 アメリカ合衆国の産業の変化と地域的特色について述べた文のうち、サンフランシスコ周辺に位置する「シリコンバレー」の説明として最も適切なものを選択してください。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 広大な土地を利用した企業的農業が盛んであり、バイオテクノロジーを用いた穀物の品種改良が行われている。 | 2. 北緯37度以南の温暖な地域に位置し、安価な労働力を背景に航空宇宙産業や石油化学工業が発展している。 | 3. コンピュータや半導体に関連する企業や研究機関が集中しており、世界の先端技術産業をリードしている。 | 4. 五大湖周辺に位置し、かつては鉄鋼業や自動車産業で栄えたが、現在は施設の老朽化が課題となっている。 |
|---|--|---|---|
- 問9 世界遺産であるイエローストーン国立公園などが位置する北アメリカ大陸の地形的特徴について、適切に説明しているものを次のうちから選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。 | 2. 大陸の広範囲にわたって、標高4000メートルを超えるチベット高原が広がっている。 | 3. 大陸の南部に、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が形成されている。 | 4. 大陸の西部から東部にかけて、国際河川であるライン川が流れている。 |
|--|---|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問10 世界の造山帯と山脈の分布について述べた文として、北アメリカ大陸の地形的特徴を正しく説明しているものはどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大陸中央部を南北にアルプス山脈が走り、大規模な放牧地となっている | 2. 大陸全体が安定陸塊であり、ロッキー山脈のような高地は存在しない | 3. 大陸東側に険しいアンデス山脈が走り、現在も激しい火山活動が続いている | 4. 大陸西側に高く険しいロッキー山脈があり、環太平洋造山帯に属している |
|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問11 アメリカ合衆国の五大湖周辺に位置する都市デトロイトにおいて、20世紀に飛躍的に発展し、世界の工業のあり方に大きな影響を与えた主要な産業を選択してください。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. 鉄鋼業 | 2. 石油化学工業 | 3. 自動車産業 | 4. 航空機産業 |
|--------|-----------|----------|----------|
- 問12 インドのベンガルールとアメリカ合衆国のシリコンバレーの間では、情報通信技術（ICT）関連の業務において、ある地理的特徴を活かした「24時間体制」の作業が行われています。この仕組みを成立させている理由として最も適切なものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. インドとアメリカの標準時が同一に設定されており、リアルタイムでの会議を24時間いつでも行えるから。 | 2. インドとアメリカは経度がほぼ同じであるため、通信衛星を介した情報のやり取りに遅延が全く生じないから。 | 3. インドとアメリカは季節が逆であるため、冷房設備などの維持管理コストを年間を通じて相互に補完できるから。 | 4. インドとアメリカの間には約12時間の時差があり、一方の夜間に他方が日中となるため、絶え間なく業務を継続できるから。 |
|--|---|--|--|
- 問13 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置し、1970年代以降に航空宇宙産業や情報通信産業などの先端技術産業が急速に発達した地域を何と呼びますか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| 1. サンベルト | 2. ラストベルト | 3. スノーベルト | 4. シリコンバレー |
|----------|-----------|-----------|------------|